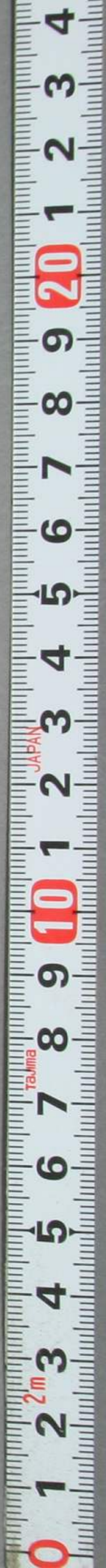




本問文庫
文庫 14
A113
3



文庫14
A113
3

Schopenhauer (1797)
Loppe
Zimmermann
Loppe
Hartmann.

Alison 1790 / Bain 1868
Spencer 1872.
Sully 1874
Allen 1877
Fechner 1884 / Holmes-Forsker 1881
Guyan 1884
Fechner 1887 / Bosanquet 1892
Marshall 1894
Santayana 1896
Knight 1898.



方向から以後 / 哲学
直一記法
直二指理論方面
(四) ~~~~~

(五) Schopenhauer.
(1788-1860)

(一) Die Welt als
Wille und Vorstellung (The world
as will and idea) / 世界最高
哲学は此に在り ~~~~~
色々の哲学者 ~~~~~
一極 ~~~~~
二極 ~~~~~
三極 ~~~~~
四極 ~~~~~
五極 ~~~~~
六極 ~~~~~
七極 ~~~~~
八極 ~~~~~
九極 ~~~~~
十極 ~~~~~
十一極 ~~~~~
十二極 ~~~~~
十三極 ~~~~~
十四極 ~~~~~
十五極 ~~~~~
十六極 ~~~~~
十七極 ~~~~~
十八極 ~~~~~
十九極 ~~~~~
二十極 ~~~~~
二十一極 ~~~~~
二十二極 ~~~~~
二十三極 ~~~~~
二十四極 ~~~~~
二十五極 ~~~~~
二十六極 ~~~~~
二十七極 ~~~~~
二十八極 ~~~~~
二十九極 ~~~~~
三十極 ~~~~~
三十一極 ~~~~~
三十二極 ~~~~~
三十三極 ~~~~~
三十四極 ~~~~~
三十五極 ~~~~~
三十六極 ~~~~~
三十七極 ~~~~~
三十八極 ~~~~~
三十九極 ~~~~~
四十極 ~~~~~
四十一極 ~~~~~
四十二極 ~~~~~
四十三極 ~~~~~
四十四極 ~~~~~
四十五極 ~~~~~
四十六極 ~~~~~
四十七極 ~~~~~
四十八極 ~~~~~
四十九極 ~~~~~
五十極 ~~~~~
五十一極 ~~~~~
五十二極 ~~~~~
五十三極 ~~~~~
五十四極 ~~~~~
五十五極 ~~~~~
五十六極 ~~~~~
五十七極 ~~~~~
五十八極 ~~~~~
五十九極 ~~~~~
六十極 ~~~~~
六十一極 ~~~~~
六十二極 ~~~~~
六十三極 ~~~~~
六十四極 ~~~~~
六十五極 ~~~~~
六十六極 ~~~~~
六十七極 ~~~~~
六十八極 ~~~~~
六十九極 ~~~~~
七十極 ~~~~~
七十一極 ~~~~~
七十二極 ~~~~~
七十三極 ~~~~~
七十四極 ~~~~~
七十五極 ~~~~~
七十六極 ~~~~~
七十七極 ~~~~~
七十八極 ~~~~~
七十九極 ~~~~~
八十極 ~~~~~
八十一極 ~~~~~
八十二極 ~~~~~
八十三極 ~~~~~
八十四極 ~~~~~
八十五極 ~~~~~
八十六極 ~~~~~
八十七極 ~~~~~
八十八極 ~~~~~
八十九極 ~~~~~
九十極 ~~~~~
九十一極 ~~~~~
九十二極 ~~~~~
九十三極 ~~~~~
九十四極 ~~~~~
九十五極 ~~~~~
九十六極 ~~~~~
九十七極 ~~~~~
九十八極 ~~~~~
九十九極 ~~~~~
一百極 ~~~~~
一百一十極 ~~~~~
一百二十極 ~~~~~
一百三十極 ~~~~~
一百四十極 ~~~~~
一百五十極 ~~~~~
一百六十極 ~~~~~
一百七十極 ~~~~~
一百八十極 ~~~~~
一百九十極 ~~~~~
二百極 ~~~~~
二百一十極 ~~~~~
二百二十極 ~~~~~
二百三十極 ~~~~~
二百四十極 ~~~~~
二百五十極 ~~~~~
二百六十極 ~~~~~
二百七十極 ~~~~~
二百八十極 ~~~~~
二百九十極 ~~~~~
三百極 ~~~~~
三百一十極 ~~~~~
三百二十極 ~~~~~
三百三十極 ~~~~~
三百四十極 ~~~~~
三百五十極 ~~~~~
三百六十極 ~~~~~
三百七十極 ~~~~~
三百八十極 ~~~~~
三百九十極 ~~~~~
四百極 ~~~~~
四百一十極 ~~~~~
四百二十極 ~~~~~
四百三十極 ~~~~~
四百四十極 ~~~~~
四百五十極 ~~~~~
四百六十極 ~~~~~
四百七十極 ~~~~~
四百八十極 ~~~~~
四百九十極 ~~~~~
五百極 ~~~~~
五百一十極 ~~~~~
五百二十極 ~~~~~
五百三十極 ~~~~~
五百四十極 ~~~~~
五百五十極 ~~~~~
五百六十極 ~~~~~
五百七十極 ~~~~~
五百八十極 ~~~~~
五百九十極 ~~~~~
六百極 ~~~~~
六百一十極 ~~~~~
六百二十極 ~~~~~
六百三十極 ~~~~~
六百四十極 ~~~~~
六百五十極 ~~~~~
六百六十極 ~~~~~
六百七十極 ~~~~~
六百八十極 ~~~~~
六百九十極 ~~~~~
七百極 ~~~~~
七百一十極 ~~~~~
七百二十極 ~~~~~
七百三十極 ~~~~~
七百四十極 ~~~~~
七百五十極 ~~~~~
七百六十極 ~~~~~
七百七十極 ~~~~~
七百八十極 ~~~~~
七百九十極 ~~~~~
八百極 ~~~~~
八百一十極 ~~~~~
八百二十極 ~~~~~
八百三十極 ~~~~~
八百四十極 ~~~~~
八百五十極 ~~~~~
八百六十極 ~~~~~
八百七十極 ~~~~~
八百八十極 ~~~~~
八百九十極 ~~~~~
九百極 ~~~~~
九百一十極 ~~~~~
九百二十極 ~~~~~
九百三十極 ~~~~~
九百四十極 ~~~~~
九百五十極 ~~~~~
九百六十極 ~~~~~
九百七十極 ~~~~~
九百八十極 ~~~~~
九百九十極 ~~~~~
一千極 ~~~~~
一千一十極 ~~~~~
一千二十極 ~~~~~
一千三十極 ~~~~~
一千四十極 ~~~~~
一千五十極 ~~~~~
一千六十極 ~~~~~
一千七十極 ~~~~~
一千八十極 ~~~~~
一千九十極 ~~~~~
二千極 ~~~~~
二千一十極 ~~~~~
二千二十極 ~~~~~
二千三十極 ~~~~~
二千四十極 ~~~~~
二千五十極 ~~~~~
二千六十極 ~~~~~
二千七十極 ~~~~~
二千八十極 ~~~~~
二千九十極 ~~~~~
三千極 ~~~~~
三千一十極 ~~~~~
三千二十極 ~~~~~
三千三十極 ~~~~~
三千四十極 ~~~~~
三千五十極 ~~~~~
三千六十極 ~~~~~
三千七十極 ~~~~~
三千八十極 ~~~~~
三千九十極 ~~~~~
四千極 ~~~~~
四千一十極 ~~~~~
四千二十極 ~~~~~
四千三十極 ~~~~~
四千四十極 ~~~~~
四千五十極 ~~~~~
四千六十極 ~~~~~
四千七十極 ~~~~~
四千八十極 ~~~~~
四千九十極 ~~~~~
五千極 ~~~~~
五千一十極 ~~~~~
五千二十極 ~~~~~
五千三十極 ~~~~~
五千四十極 ~~~~~
五千五十極 ~~~~~
五千六十極 ~~~~~
五千七十極 ~~~~~
五千八十極 ~~~~~
五千九十極 ~~~~~
六千極 ~~~~~
六千一十極 ~~~~~
六千二十極 ~~~~~
六千三十極 ~~~~~
六千四十極 ~~~~~
六千五十極 ~~~~~
六千六十極 ~~~~~
六千七十極 ~~~~~
六千八十極 ~~~~~
六千九十極 ~~~~~
七千極 ~~~~~
七千一十極 ~~~~~
七千二十極 ~~~~~
七千三十極 ~~~~~
七千四十極 ~~~~~
七千五十極 ~~~~~
七千六十極 ~~~~~
七千七十極 ~~~~~
七千八十極 ~~~~~
七千九十極 ~~~~~
八千極 ~~~~~
八千一十極 ~~~~~
八千二十極 ~~~~~
八千三十極 ~~~~~
八千四十極 ~~~~~
八千五十極 ~~~~~
八千六十極 ~~~~~
八千七十極 ~~~~~
八千八十極 ~~~~~
八千九十極 ~~~~~
九千極 ~~~~~
九千一十極 ~~~~~
九千二十極 ~~~~~
九千三十極 ~~~~~
九千四十極 ~~~~~
九千五十極 ~~~~~
九千六十極 ~~~~~
九千七十極 ~~~~~
九千八十極 ~~~~~
九千九十極 ~~~~~
一万極 ~~~~~

そのうけは故也只天才の力が能く
(六) 天才は又は如何に其の観念を
之し其を製作して他の物と異なる
は是れ藝術、然るに此の藝術は
天才が其の観念を如何に之に技術
technic を加ふるに由るなり
藝術が一方は天賦の才能以上、
天賦の才能の中核を具するに由る
一方は技巧の一面を具するに由る
即ち此也

(七) 藝術の特殊たる現象の中は Platonic
Idea を見出し得るが如き現象界の雑多
を以て之を下の世界に属する植物
動物と異なり動物と異なり人間に至りては
其の階級を以て現象の幾種類に
之を別する藝術は其の幾種類に
之を別する也此の種は電力権衡の如く
無機物、有機物、無機物、有機物
之を以て別する也 Landscape, 庭園 Gardening
静的生活 still life 即ち動物植物と
其の風景を描くこと Architectural

建築

painting 即ち城廓の院に於て描くこと
第一は其の描物に理想を以て移述する
理想を以て描くこと也 第二は動物植物の
図多し Animal painting and sculpture
第三は其の描くこと也 第四は歴史畫
Historical painting and sculpture 此
は歴史の事なり、人々の事なり、主
に其の人体、形を以て描くこと也 第五は
畫の性質 Character を以て表現し得
るに即ち精神に於て其の表現し得る也 第六
は詩 Poetry 是れは其の描くこと也 第七は
性質の表現、其の方面に於て其の表現し得る也
其他の描物、動物植物、其の表現し得
るに非ず、其の描くこと也 第八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第二十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第三十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第四十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第五十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第六十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第七十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第八十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十一は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十二は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十三は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十四は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十五は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十六は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十七は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十八は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第九十九は
音樂 Music 也、其の描くこと也、第一百は
音樂 Music 也、其の描くこと也、

形式美

1. Simplisch.
2. Mathematische
3. Dynamische
4. Passive Zweckmässige
5. Lebendige

(七) 第一 The formal beauty of first order (Das formal Schöne erster Ordnung) 第二 数学的秩序 Mathematical ~~pleasure~~ 形式美 第三 平衡的秩序 ~~pleasure~~ 第四 动态的秩序 Dynamic pleasure 第五 目的性的秩序 teleolo purposive ~~pleasure~~ 第六 生活的秩序 vital ~~pleasure~~ 第七 个性的秩序 individual ~~pleasure~~ 第八 典型的秩序 typical ~~pleasure~~

6. Gattungsmässige
7. Mikrokosmische individuelle

一类 / 秩序 + 秩序 = 秩序 第二类 / 秩序 + 秩序 = 秩序 第三类 / 秩序 + 秩序 = 秩序 第四类 / 秩序 + 秩序 = 秩序 第五类 / 秩序 + 秩序 = 秩序 第六类 / 秩序 + 秩序 = 秩序 第七类 / 秩序 + 秩序 = 秩序 第八类 / 秩序 + 秩序 = 秩序

1. 二件在合之ヲ要ス

(一) 第一 = 信義トハ ~~其~~ 之ヲ行ハズル小
ナル也 亦快 (其) 小ナル也 之ヲ
行ハズル快感ヲ ~~得~~ 但之亦善ナルヲ要ス
若シ善ナリハバ快感ハ ~~得~~ 信義トハ生
ズル也 信義トハト 二件 合セテ
一也 亦三 = 純善ハ量 中庸ヲ得ル
状態ニ行キ 一善即之也

(二) 第二 = 衝突ニ善 善化 之方カテ四
ト二 第一 = 感傷的 Pathetic (das Rührende)
トハ衝突ガ現世ニ在リ人ガ 之ヲ ~~得~~ 能ク
一善 (The immanent solution of Conflict)

(Die immanente Lösung des Konflikts)
ニシテ 衝突ニ善 善化 二人ガ 一善
行ハズル善人トナリ可キ 一人トナリ 其トナ
~~ル~~ 善人トナリ 善化 善也 亦二ハ 善
化ガ Comic (das Komische) = 二衝突ガ
善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ

善 The logical self-solution of Conflict
(die logische selbstauflösung des
Konflikts) = 二衝突ニ善 善化 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ
善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ
性ガ Tragic (Tragische) = 二衝突ニ善 善化 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ

現世人カ = 二 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ

善 Transcendental solution of Conflict
(die Transcendentale Lösung des
Konflikts) 也 亦 悲劇 一也 亦 即

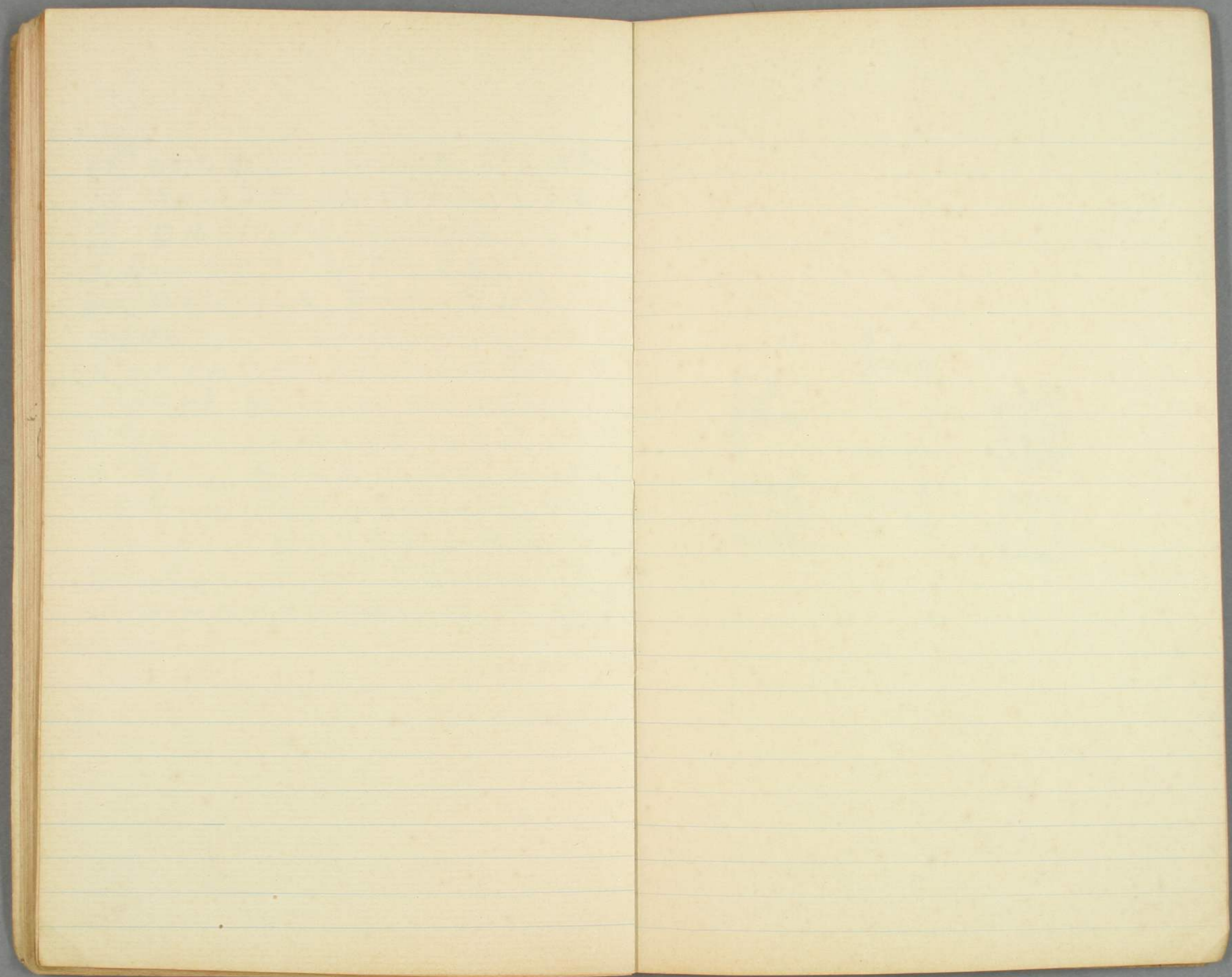
又 衝突ニ善 善化 一也 亦 即 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ

(das Humoristische) = 二衝突ニ善 善化 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ
善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ

(三) 第三 = 存在 Existence of beauty
善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ

善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ
善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ

善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ
善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナリ 善化トナ



以下
21丁
白紙

海嶺仙
の抄

